

# 千葉雅也

(ちば・まさや)

1978年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻博士課程修了。

博士(学術)。専門は哲学・表象文化論。立命館大学大学院先端総合学術研究准教授。

著書に『動きすぎてはいけない——ジル・ドゥルーズと生成変化の哲学』(河出文庫)、

『別のしかたで——ツイッター哲学』(河出書房新社)、

『勉強の哲学——来たるべきバカのために』(文藝春秋)、『メイキング・オブ・勉強の哲学』(文藝春秋)、

『意味がない無意味』(河出書房新社)。

対談集、鼎談集に『思弁的実在論と現在について——千葉雅也対談集』(青土社)、

『欲望芸議「超」ポリコレ宣言』(KADOKAWA)がある。

哲学の中心はいま、  
アメリカにあるのか？

ベストセラー『勉強の哲学』の直後、  
サバティカル(学外研究)で訪れた  
アメリカの地で、次なる哲学の萌芽  
は生まれるのか。

聖なるもの、信頼、警報、無関係、分身、  
二人称——。

32の variations で奏でるアメリカ、  
新しい散文の形。

# アメリカ力紀行

これは、もしかしたら小説かもしれない——

## 千葉雅也の

## 新境地。

Believe me.

関係性を裏張りしてくれる「裏」がない世界では、

散り散りの皮膚のかけらのような、

有限な存在同士が信頼し合うしかない。

それは、パズルのピースが仮に噛み合っても、

全体には完成しないような状態なのだ。

Believe me. 僕はあなたを呼ぶ。

あなたは僕を呼ぶ (本文より)

5月29日発売

定価(本体1500円+税)

インタビュー、書評などお問い合わせは下記まで。

文藝春秋 プロモーション部

pr@bunshun.co.jp 03-3288-6142